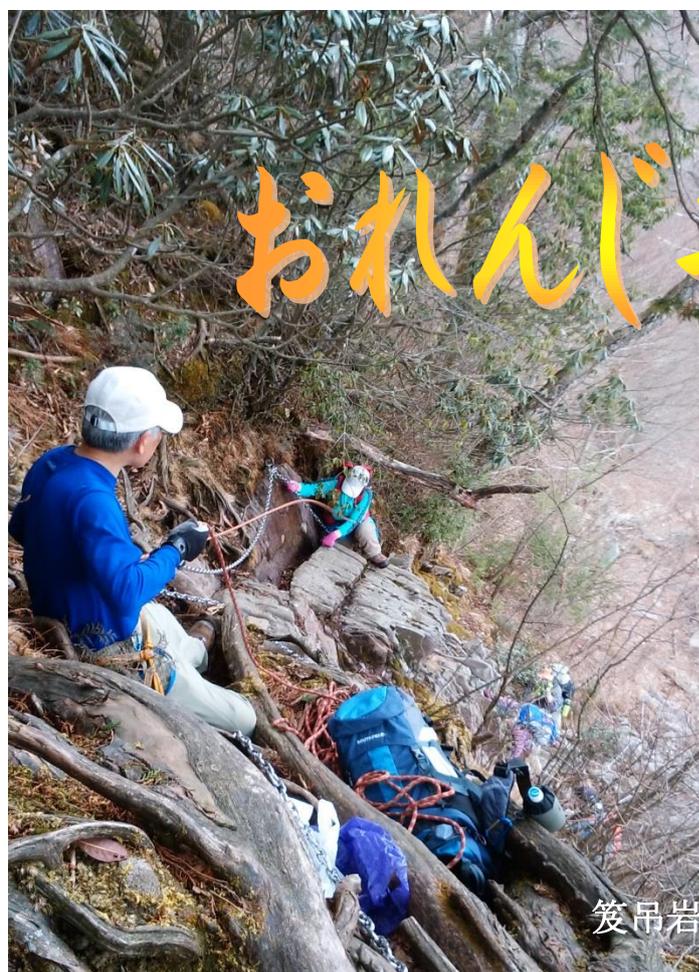


# おれんじニュース

No326

2017年5月



笈吊岩(犬ヶ岳)



恐ヶ淵(犬ヶ岳)

## CONTENTS

月例山行案内	2
お知らせ	3
オレンジ物語	5
指山	6
犬ヶ岳	7
絹笠山・鴛鴦池	8
岩石山	9
英彦山	10
映画「沈黙」を観ました	11
おれんじカレンダー	12

2017年	5月	6月	時間	場所
専門部会	9日(火)	13日(火)	13:30~15:30	西諫早
全体集会	24日(水)	28日(水)	19:00~21:00	公民館

# 5月



部	技術研修部	自然保護部	山行部	ひまわり山行部
月/日(曜)	5/7(日)	5/14(日)	5/21(日)	5/26(金)
山名(行事)	由布岳	九州オルレ南島原	太郎丸岳/次郎丸岳	高岩山
地 図	別府西部	口之津	姫浦	雲仙
集合場所	諫早駅裏 6:20 西諫早駅 6:30	諫早駅 7:19	諫早駅裏 7:00 西諫早駅 7:10	諫早駅裏 8:30 西諫早駅 8:20
難 易 度	体力 2 / 技術 2	体力 1 / 技術 1	体力 1 / 技術 1	体力 1 / 技術 1
帰着時間	20:00	17:17	18:00	16:00
歩行時間	3.5~4.5h	4.0h	4.0h	3.0h
交通手段	マイクロバス	島鉄 1,000 円切符	ジャンボタクシー	マイカー
宿泊施設	無し	無し	無し	無し
温 泉	有り	希望者は小浜温泉	有り	小地獄温泉
参加費	5,000	1,000	5,000	1,000
申込期限	5/1	5/7	5/14	5/23
集 約	山下ちず子	坂本	田村	林孝子
備 考	ミヤマキリシマ鑑賞	港町と田園風景を楽しむ	巨岩奇峰で景観は見応え有り	みそごろうと相撲を取ろう

# 6月

部	山行部	自然保護部	ひまわり山行部	技術研修部
月/日(曜)	6/3(土)	6/17(土)	6/23(金)	6/24(土)
山名(行事)	津波戸山(大分)	雄岳/雌岳(福岡)	作礼山(佐賀)	獵師山/合頭山(大分)
地 図	豊後高田、立石	八女	相知、多久	湯坪
集合場所	諫早駅裏 6:20 西諫早駅 6:30	諫早駅裏 7:00 西諫早駅 7:10	諫早駅裏 7:20 西諫早駅 7:30	諫早駅裏 6:20 西諫早駅 6:30
難 易 度	体力 1 / 技術 2	体力 1 / 技術 1	体力 1 / 技術 1	体力 1 / 技術 1
帰着時間	19:00	18:00	16:00	19:00
歩行時間	5.0h	4.0h	3.5h	4.0h
交通手段	マイクロバス	マイクロバス	ジャンボタクシー	マイクロバス
宿泊施設	無し	無し	無し	無し
温 泉	無し	有り	有り	有り
参加費	5,000 円	4,000 円	4,000 円	5,000 円
申込期限	5/27	6/13	6/15	6/16
集 約	田村	坂本	林孝子	山下ちず子
備 考	パノラマ展望よしスル満点	「磐井の乱」で有名な土地	じゅんさいと見帰の滝のアジサイ	オオヤマレンゲが見ごろ

# 事務局より



## 1. オレンジハイキング新役員

第38回定期総会で新役員が承認され、2017年度がスタートしました。

顧問	: 川原慶紀	副会長	: 佐原満子、中須賀孝正、田中静香
会長	: 福岡正廣	会計監査	: 中野美津子
会計	: 林和子	副局長	: 鎗水律夫
事務局長	: 工藤学	副部長	: 坂口荘一
山行部長	: 大久保瓢舟	副部長	: 松岡正樹
技術研修部長	: 山下ちず子	副部長	: 林孝子
ひまわり山行部長	: 兵庫芳隆	副部長	: 山口イツ子
自然保護部長	: 中里利行	女性担当	: 吉川春美
県連理事	: 松岡正樹	評議員	: 福岡正廣、 鎗水律夫
新特別基金	: 坂本三枝子		



## 2. 事務局業務担当

会議場予約：松田京子    配送：高森陽子    おれんじN：編集委員会    HP：鎗水律夫

## 顧問の初便り

総会で顧問の新設が承認され、川原慶紀氏が就任しました。

顧問の役割は、オレンジ会員の山行へのアドバイスや指導。また、技術向上のためのコンパニオンレスキューや水曜登山を主宰します。これらをオレンジに留まらず、一般市民にも安全に登山を楽しめるよう、広めていきたいと思っています。

### 1. 登山を始める前にまずレスキューをマスターしよう

登山時、自らの安全を図る為、他のメンバーを救助する為に必要な技術を学びます。

毎月末の土曜日9:30 西諫早駅に集合して下さい。

最終ページの「おれんじカレンダー」をご覧ください。



### 2. 水曜登山

脚力強化、健康増進、地図・コンパスの使用法をマスターし、登山の質を上げる。

毎週水曜日8:00西諫早駅に集合して下さい。

最終ページの「おれんじカレンダー」をご覧ください。



牛首岩(雲仙)

### 3. 深山、岩山、雪山、屋久島、アルプスに向けての訓練山行の提案

- (1) 岩場、長丁場、高低差のある険しいルートを想定した山行。
- (2) 山の大きさと岩場の雰囲気、ビバークに馴れる。
- (3) 霧島、高千穂峰、英彦山系、多良岳山系の縦走等。

# 第38回オレンジハイキングクラブ定期総会

日 時：2017年4月1日(土曜日) 13:00~17:00

場 所：西諫早公民館

主席者数：32名

議 長：岩田光男 副議長：坂本三枝子 書記：中野美津子

会長より「7,8名ではじめたハイキングクラブが38回目の総会を迎えることが出来た。長く続いたものと感慨深い思いである。

会員の高齢化で安全登山を心がけ、如何にして長く続けるかを考えていきたい」との挨拶と課題が述べられました。

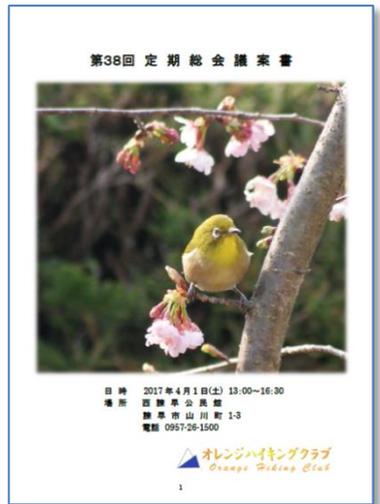
全体及び各部の2016年度のまとめや決算報告及び2017年度の方針と予算案を審議し承認されました。

今回は活発な質疑応答がなされ有意義ではありましたが、若干ポイントを外れた所に集中した面があり、運営委員会や全体会議で結論を出して行かなければならない課題が多く残されたと思います。

## 質疑応答、意見要望

- 1.監査報告：今年度よりエクセルを使っての会計簿処理で、数値的にはきちんと処理されているが記載に工夫があったほうがよい。 ⇒ 2017年度は分かり易いように変更。
- 2.一般会計とオレンジ基金は従来通り分けるべき。基金は大幅な赤字であり検討を要するが、行事費などは削っても偵察費は削るべきではない。 ⇒ 継続審議
- 3.なぜ会員拡大は必要か？(財政改善？ 後継者の育成？ 具体策は?) ⇒ 継続審議
- 4.ゆっくり班のリーダー養成についての具体策は? ⇒ 継続審議
- 5.山行表彰について ⇒ 今後も継続するが、選定内容には検討要。 ⇒ 継続審議
- 6.議案採決

2017年度一般会計への繰越金は10万円にする事を備考欄に記載する事で承認。



ポツン



総会風景



議長団



表彰式



懇親会

山行回数の表彰も行われました。セルフレスキュー、水曜登山の参加者が上位を占めるのは例年通りでした。

- |               |               |
|---------------|---------------|
| 1位 松岡 正樹 (82) | 4位 田中 静香 (65) |
| 2位 山下ちず子(69)  | 6位 中野美津子(46)  |
| 3位 川原 慶紀 (67) | 7位 吉川 春美 (43) |
| 4位 乾 利博 (65)  | 8位 田村 満子 (42) |

# オレンジ物語



「源氏物語」の時代から下る事千年。「オレンジ物語」を  
発見したので、紹介する事にします。

オレンジハイキングはこんなクラブ

初心者からベテラン、年齢に関係なく  
「楽しく安全に」ハイキングや登山を楽  
しむ。また山の環境を守る活動  
を行っています。



阿蘇高岳(1987)



若みかん  
かたな、  
たんで  
すよに

昔なつかしニッカズボン姿

## 誕生のころ

オレンジハイキングクラブは一九七九年十二  
月十五日、八人の仲間で結成されました。

当時の仲間達はみな顔見知り、伯耆大山や  
北アルプスなどに誘い合っては出かけていき、  
それが会結成の原動力となりました。

結成時の名前は「西諫早多良見ハイキングク  
ラブ」、二年ほどして現在の「オレンジハイキン  
グクラブ」に改称しています。

まだ二十、三十代の若者達で「ハイキングクラ  
ブ」と名乗っていたが、「一流の登山を目指す」



クリーンハイクも活発でした  
(1988/9/18 金泉寺で)

「日本の登山の優れた面を全て吸収す  
る」と会員の志は高く、既に世界最高峰  
を夢見ていたのかもしれない。往時の  
オレンジハイキングクラブの希望に燃  
えた息吹が聞こえて来るようです。

さて記念すべき初山行は、一九八〇年  
一月一日喜々津の虚空蔵山(二九〇m)  
への「初日の出登山」でした。

最初からお酒だけはいっぱい飲んで  
いたのです。

つづく

## 3/11 九重山群・指山 (1449m)



指山頂上にて

### 登山概要(マンサクを求めて)

長者原ビジターC 横の展望台 9:40

～蓼原木道自然観察路分岐 10:30

(マンサク標識の木の開花なし)

～指山分岐 11:15 霜柱解けのぬかるみ登山道を頂上へ

～12:10 着・昼食。下りは指山分岐より左に～自然観察路  
入口分岐～硫黄鉾山林道道路(ここにもマンサクは開花  
なし)～登山口 14:15 に降りた。

この時期の残雪・一部凍結の山の登山で貴重な体験をした。

2班のS女史氏には厳しい条件下の登山だったがPLのF氏の助力のもと8合目までは到達された力量に感嘆した。この山では3月は寒い予想はしていたが残雪・軽い氷結・降霜は予想以上だった。マンサク開花予想はずれて残念だったが、アイゼン持参は良かった。



### ちょっと感想

\*アイゼンを6年ぶりに使いました。雪が見えて幸せでした。

\*晴天のぽかぽか陽気だった。マンサクの開花予想が外れ「つぼみ」さえも見れず残念!!

\*思いがけない残雪を楽しみながら登りました。それに頂上では青空のもと、三俣山、星生山の美しい姿に感動しました。

\*3度目の指山へ連れて行って頂いて、オレンジに入会させて貰い良かった。雪好きな私は最高だった



長者原から指山、三俣山、星生山

# 3/26(日) 犬ヶ岳

## 行程

6:20 諫早駅裏—6:30 西諫早駅  
—諫早 IC—6:45 大村 IC(小熊氏乗車)  
—9:00 杷木 IC—英彦山 P—9:40 野峠  
—10:10 求菩堤キャンプ場  
—10:20 登山口発～11:15 経読林道出会  
～12:00 笈吊峠(岩登)～12:40 1019m 峰  
(昼食)～犬ヶ岳頂上 13:30～14:00 大竿峠  
～経読林道～14:40 木橋～15:45 登山口  
—19:00 杷木 IC—諫早 IC20:40

## 登山概要

今回、登山口までのアクセスが遠いので苦労した。メンバー的に足の遅い人は無く山歩きは予定通り、笈吊岩も全員クリアできた。K氏のアドバイスを得て安心して登攀できた。Y氏も的確にロープで補助してくれた。下りの恐ヶ淵は渡渉点で滑りやすい所もあったが無事通過、登山口へは5分遅れで済んだ。



乾、松岡、川原、鎗水、大久保  
小熊、山下ちず子、吉川、岩永



笈吊岩

**ちよつと感想**  
山名からして危険な印象を持つが、笈吊岩と恐ヶ淵は気の抜けない難所であった。  
笈吊岩は高さ三十m位の柱状節理の岩壁である。薄い板状の岩が立ち並んでいる状態で、そのくぼみに足をかけ、所々では板状の岩を手で掴むように登る。その岩がぐらぐらと抜けるように動く所もあり。緊張する！  
恐ヶ淵は鎖に掴まりつつ岩壁を伝い、溪流を渡る。  
当然鎖にたるみがあり、鎖に頼り過ぎると体が振られ、かえって危ない。  
でも難所ほど面白い！



恐ヶ淵

3/24

# 絹笠山 鴛鴦の池

行程

西諫早駅 8:20—諫早駅裏 8:30—9:30(別所ダム)  
 駐車場 9:40～鴛鴦の池周回(大黒天磨崖仏)  
 ～10:30 絹笠山登山口～11:10 登山道出合点  
 ～11:40 絹笠山(昼食)12:30～13:30(別所ダム)駐  
 車場(入浴しない7人は駐車場から直帰)  
 14:00 小地獄温泉(入浴)15:00—16:10 西諫早

## 登山概要

- \* 古い地図には別所ダム側から絹笠山への道が記されているがネットの地理院地図では消えており、道として残っていない。下見で探索しテープを付けておき、これを目印に道なきところを登った。
- \* テープのを見つけづらい場所も数所あったが、多くの目探すのも楽しく時間のロスも少なかった。
- \* コースは殆どが灌木の中であるが緩傾斜であるためテープを見落とさなければ容易に登れる。
- \* 登山口で進行方向のコンパス合わせ、山頂での山座同定など地図とコンパスの基礎学習も行った。
- \* 下見時にテープは次を見道せる範囲にテープの数を増やし設置しておくべきだった。又手持ちの黒いテープを使用したが赤や白等の目立つテープを準備すべきだった。

## ちょっと感想

- \* 絹笠山は、目印を頼りに迷わず頂上まで行けて感謝でした。平成新山も見えましたよ
- \* 地図読みの学習もでき、ゆっくりできました。
- \* 寒くなく暑くなくゆっくり登りました。頂上からの展望もよし、普賢ではうっすらと雪化粧…最大の収穫は、フキノトウに出会えたことです。夕食の一品ができました。
- \* 今日のルートは初めてでした。落ち葉の絨毯が足に心地よかった。
- \* 絹笠山登山、初めての山道、赤や黒のテープを頼り、鴛鴦の池駐車場から約 1.5 時間かけて登った。大変楽しい山登りだった。

兵庫、川内、中村、田中、林か、乾高森、佐原、柿森、佐藤、林た



絹笠山頂 大黒天磨崖仏



鴛鴦の池



フキノトウ



もうすぐ頂上



地図の勉強



準備体操

鎗水、工藤、坂本、中須賀、  
田中、松岡、中里、山下ち、  
国分、川原、田村、中村か、  
川内、中野、中村と

## 3/30(木) 岩石山(454m)

### 行程

1班 西諫早 6:30～添田公園 9:00/9:13  
～添田公園登山口 9:19～人面岩 9:39  
～三の滝～二の滝～一の滝～針の耳  
10:10～天狗岩 10:27～本丸跡 10:36  
～岩石山頂上 10:40/10:45～国見岩  
11:03/11:19～八畳岩 11:20～針の耳  
11:44/11:49～岩石不動明王 11:55  
～赤村登山口 12:00⇒バスで添田公園  
12:05～不動池 12:16(昼食 12:30/13:00)

2班 赤村P 9:30～赤村登山口 9:45～岩石不動明王 9:50～針の耳 10:00～八畳岩 10:35  
～国見岩～岩石山頂上 10:40/10:45～奥の院 11:05～林道出会 11:50～不動池 12:30  
(昼食 12:30/13:00)

復路 添田道の駅 13:00/13:20～英彦山石楠花の湯へ移動 13:40  
～14:00～石楠花の湯 14:00/15:00～諫早着 17:30

### 登山概要

岩石山は適度の山登りと奇岩や景観を楽しめる山である。1班7名は添田公園から登山。岩や滝沿いを縫いながらの急登。滝はほとんど水なし。途中奇岩が多く面白い。2班8名は下りが楽なように赤村登山口から登り、途中奇岩を楽しみながら山頂で1班と一旦合流した。

いずれも登山道は整備されているので危険な所はない。残念ながら桜はほとんどつぼみであった。



### つぶやき

- \*山よし、人よし、オレンジ特によし。
- \*岩石山ハイク、行きも楽し、帰りはなお楽し。昔のオレンジの騒ぎが一番楽しかった。
- \*沢山の不動明さんに会いまして煩惱も減少しました？
- \*三、二、一の滝は残念チョロチョロ。針の耳は通れてバンザイ。
- \*今日 71歳のバースデイを迎えてワインを開けたけどカーブ、カーブの連続で注ぐのが大変。
- \*桜がまだ咲いてなくて残念。



- \*天気も良く、奇岩がいろいろあり味のある山で一日楽しめた。
- \*健脚の方々と和気あいあいと登りました。日頃の努力が大事と痛感
- \*ゆっくり班が参加しやすいように細かい計画でした。ゆっくりと風呂に入られてラッキー。
- \*岩登りは楽しめたけど、梵字岩に登ったのは不信心の至り、反省。  
“ブツ、ブツ、ブツ”

# 英彦山(1199.6m)

**参加者** 大久保、川原、工藤、國分、下釜、白石、田中、中村、松岡、鎗水、山下、益田(一般参加)

**行程** 諫早駅 6:20—西諫早駅 6:30—諫早 IC—杷木 IC 9:00—鬼杉登山口 9:30～鬼杉 10:00～大南神社 10:30～材木岩～南岳 11:45 (昼食)～中岳 12:20～行者堂 12:55～中津宮 13:25～奉幣殿(御神幸祭見学)14:10～別所駐車場—15:30—杷木 IC 16:20—諫早着 18:00

## 登山概要

比較的ハードな岩登りが続いたが、ゆっくり歩くことで皆同じルートを歩く事が出来た。奉幣殿での御神幸祭を見るのにも丁度時間が合って感動を覚えた。この日は一旦下りていたお神輿が銅の鳥居から登ってくる日だったので待つ時間があり、温泉を中止して奉幣殿に留まった。帰りのアルコールは杷木のインター近くで調達。お天気も良かった。



岩稜乗越



南岳山頂

## ちょっと感想

\*「ヒコサンがらがら口ばかり」私の様ですね。今日は御神幸祭初めて見ました。迫力がありませんでした。ミツマタの花盛り。桜も見頃。適当に岩もあり楽しい登山でした。



三番神輿

- \*一部分初めてのコースを登ることが出来ました。
- \*やっぱり福岡を代表する山だなと納得。
- \*桜の満開が沢山見られ、こち良い一日でした。
- \*今日の日御神幸祭見学でき感動で涙が溢れた。
- \*日本山岳連がゴミ拾いしていて、その多さに驚かされた。皆さんマナーは守りましょう！



材木岩



ツクシ  
ショウジョウ  
バカマ



ミツマタ



鬼杉

# 映画『沈黙』を観ました

2月11日から長崎でも遠藤周作原作、マーティン・スコセッシ監督の「沈黙」が上映されました。ネットでの反応はどうか気になりました。

なぜ神は苦悩する人間の前に姿を現さず「沈黙」を貫くのか？巨匠マーティン・スコセッシ監督が遠藤周作の小説「沈黙」に込められた問いに触発され映画化を決意したのは1988年のこと。28年の時を経て完成しました。1971年に篠田正浩監督によって映画化されているが本来の狙いは省略されていて今回のスコセッシ監督のほうが原作の要素もふくめて遠藤周作が紡いだ物語を可能な限り映像化している。



## 俳優の評価は

### 代官イノウエ(イッセー尾形)



### 中野のつぶやき

出演者全員が英語で話していました。流暢な英語ではなく日本人らしい英語に好感が持てました。

- \* 海外の批評家たちはイッセー尾形については絶賛して蝶々婦人のように団扇を使いながらももっとも欺瞞的な笑、横柄で野獣的に演じている。
- \* パードレに棄教を迫るあの話術は詐欺師のようであり、魔王のようでもあり圧巻だった。

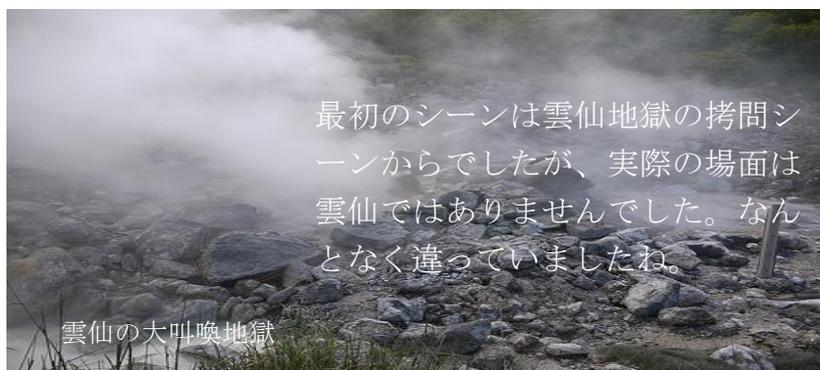


### キチジロー(窪塚洋)

- \* もはや強いのか弱いのかわからない卑小さの権化に扮して、したたかな弱さっぷり
- \* スコセッシ監督にこれこそキチジローといわせた。

海の場面が五島や西海に似ているようで、似ていないと違和感がありました。ロケは全部台湾でした。

遠藤周作記念館から見た外海の海



最初のシーンは雲仙地獄の拷問シーンからでしたが、実際の場面は雲仙ではありませんでした。なんとなく違っていましたね。

雲仙の大叫喚地獄

## ネット上の一言感想

- \* 残酷というのが率直な感想です。
- \* 本を再読したら驚くほど本に忠実でした。
- \* とっても苦しかったです。途中過ぎて立ちたい気分になりました。
- \* 終わった後、映画館を出るまで沈黙が続いていました。雑談する人もいない映画は初めて。



# おれんじカレンダー

5月			6月		
1	月		1	木	
2	火		2	金	
3	水	水曜登山(8:00 西駅)	3	土	津波戸山(大分県) 山行部
4	木		4	日	
5	金		5	月	
6	土		6	火	
7	日	由布岳(大分県) 技研部	7	水	水曜登山(8:00 西駅)
8	月		8	木	
9	火	専門部会(13:30~15:30)	9	金	
10	水	水曜登山(8:00 西駅)	10	土	
11	木		11	日	
12	金		12	月	
13	土		13	火	専門部会(13:30~15:30)
14	日	口之津散策(南島原) 自然保護部	14	水	水曜登山(8:00 西駅)
15	月		15	木	
16	火		16	金	
17	水	水曜登山(8:00 西駅)	17	土	雄岳/雌岳(福岡県) 自然保護部
18	木		18	日	
19	金		19	月	
20	土		20	火	
21	日	太郎丸岳/次郎丸岳(熊本県) 山行部	21	水	水曜登山(8:00 西駅)
22	月		22	木	
23	火		23	金	作礼山(佐賀県) ひまわり部
24	水	水曜登山,全体集会(19:00~21:00)	24	土	獵師山/合頭山(大分県) 技研部
25	木		25	日	コンパニオンレスキュー(9:30 西駅)
26	金	高岩山(長崎県) ひまわり部	26	月	
27	土	コンパニオンレスキュー(9:30 西駅)	27	火	
28	日		28	水	水曜登山,全体集会(19:00~21:00)
29	月		29	木	
30	火		30	金	
31	水	水曜登山(8:00 西駅)			

発行元	オレンジハイキングクラブ
発行責任者 (兼編集委員)	福岡 正廣
編集委員	鎗水律夫、中野美津子、林孝子、林和子、 田中静香、高森陽子、兵庫芳隆、工藤学
発行年月日	2017/4/26
財政担当	
郵便振替口座	
ホームページ	<a href="http://orangehikingclub.com">http://orangehikingclub.com</a>